

No. 141
2024.11.11発行

西之表市議会だより



CONTENTS

注目トピックス	2
委員会審査報告	3
市政を問う一般質問(12名)	5
所管事務調査報告	11
第3回定例会議決結果一覧	13
議会の話題	14

令和6年第3回 西之表市議会定例会

西之表市議会では、令和6年第3回定例会を令和6年9月3日から9月27日までの25日間開催しました。本定例会では、人事案件4件に同意、補正予算議案8件、条例議案等2件をそれぞれ可決し、歳入歳出決算7件を承認、請願2件を採択、意見書3件と八板市長への辞職勧告決議を可決しました。

また、本定例会では12名の議員が市政に対して一般質問を行いました。

Topic 1

令和5年度西之表市一般会計歳入歳出決算を認定

▼歳入決算額

144億2162万6056円

▼歳出決算額

138億985万3913円

▼実質収支額

5億7910万9143円

歳入は、前年度比13・3%増、要因は、再編交付金を含む国庫支出金の増、法人市民税を含む地方税の増、再編交付金事業基金の増となっています。歳出は、前年度比13・1%増、歳出増の要因は、再編交付金を活用した普通建設事業の増及び財政調整基金を含む積立金の増によるものです。

実質収支額は、5億7910万9143円と黒字となっています。令和5年度の財政状況は、財政収支比率が84・5%と前年度より7・1ポイント低くなっており改善されています。採決の結果は、賛成多数で認定すべきと決しました。

Topic 2

訪問看護のマイナス改定の早急な見直し等を求める意見書を可決

最終本会議において、橋口美幸議員（賛成者・鮫島市憲議員）より「訪問介護マイナス改定の早急な見直し等を求める意見書」が議案として提出されました。本案は、政府は令和6年度の介護報酬改定にて訪問介護の基本報酬を引き下げたことにより、小規模な訪問介護事業所が多い本市においては深刻な人手不足に拍車をかけ、訪問介護サービスの縮小や閉鎖を余儀なくされている状況となっている。離島である種子島の特殊性もあり、将来的に地域包括ケアシステムが崩壊し、介護保険制度による「介護の社会化」に逆行する事態が起きかねないため政府に対し必要事項を速やかに実施するよう求めるものです。採決の結果は、全会一致で可決され関係機関へ意見書は送付されました。

Topic 3

八板俊輔西之表市長への辞職勧告決議を可決

最終本会議において、宇野裕未議員（賛成者・長野広美議員）より八板俊輔市長への辞職勧告決議が提出されました。本案は、これまで八板市長に対し、市民への説明不足、議会を著しく軽視した行動に対して強く抗議し、その責任を問いたが、市長は、馬毛島自衛隊基地（仮称）整備は新たな局面を迎えたとして、基地整備の賛否の明言を避け「行政手続き」を名目に実質的に基地整備に協力している事。また、議会においても基地整備の賛否の名言を避ける答弁に終始し、真摯な対応をしていない事。これに対する市長の対応は、市政を混乱させている政治的な責任は免れなく、市民のために市政を通常に戻すため八板市長に対して職を辞することを勧告するものです。採決の結果、賛成7票・反対5票で賛成多数で可決されました。



予算特別委員会 決算特別委員会 産業厚生委員会

委員会審査報告

各委員会が付託された、議案審査の内容について掲載します。

◎…委員長、○…副委員長

予算特別委員会

◎下川和博 ○宇野裕未 ※議長を除く全13議員で構成

令和6年度西之表市一般会計補正予算（第3号）及び（第4号）

一般会計予算の総額は **150億8,025万2千円**

主な歳入

- 個人住民税 7,206万9千円増額
- 地方交付税 2億1,317万6千円減額
- 繰越金 5億1,066万9千円
- 固定資産税 5,950万6円増額
- 再編交付金 7,955万8千円増額

主な歳出

▶自動体外式除細動器（AED）購入事業：1,342万円

市民の救命率及び社会復帰率向上のため遠隔地での心肺停止から5分以内にAEDにアクセス出来る環境を構築する。

▶畜産経営緊急対策支援事業：7,600万円

飼料価格等の高騰及び相場の低迷により経営が逼迫している畜産経営体に対し緊急的な支援を行う。

審査結果 賛成多数で可決

産業厚生委員会

◎遠藤建次郎 ○橋口美幸 杉 為昭 河本幸男 竹下秀樹 田添辰郎 橋口好文

西之表市の酪農業への支援に関する請願

主な内容

国際情勢の悪化による穀物や飼料価格の高騰、燃料や電気代等の値上がり、追い打ちをかけるように子牛価格も暴落している。市内の畜産業を守り、生乳の生産性持続性を確保する観点から、国・県に対して要請を働きかけ、市においても独自の支援を求めるものです。

審査結果 全会一致で採択

鴨女町団地建替第一工区建築工事請負契約及び機械設備工事請負契約について

主な内容

建築工事契約相手方：東建設工業株式会社

契約金額：9億6,030万円

機械設備契約相手方：有限会社皆越組

契約金額：1億9,503万円

審査結果 全会一致で可決

西之表市国民健康保険条例の一部改正及び後期高齢者医療広域連合規約の変更

主な内容

マイナンバーカードと健康保険証が一体化し、原則マイナ保険証に一本化されることから、条例の一部改正と規約の変更を行うものです。

審査結果 賛成多数で可決

和牛生産農家に対する支援対策に関する請願

主な内容

肥料、燃油等農業用資材価格の高騰にも歯止めがかからず農業経営を圧迫する中、子牛価格が下落している。また、輸入原料・資材等の高騰により和牛の生産コストが増加している。和牛生産農家の経営安定が図られるよう国・県に対して要請を働きかけ、市においても独自の支援を求めるものです。

審査結果 全会一致で採択

決算特別委員会

◎橋口美幸 ○竹下秀樹 鮫島市憲 杉 為昭 濱島明人 下川和博 橋口好文

令和5年度一般会計・特別会計決算総額

183 億 7,983 万 1,268 円

実質収支 7 億 251 万 1,624 円の黒字決算

一般会計決算

●審査結果

償還額以上の借入を行わない方針による地方債残高の減や、充当可能基金が増加し、財源指標の改善が見られるものの、今後も社会保障経費の増大、市営住宅集約・建替事業やその他の老朽化した公共施設の維持補修費、長寿命化に係る経費の増加など、本市の厳しい財政環境に変わりなく引き続き健全財政への取り組みが望まれるとの意見も出され、全会一致で認定すべきと決した。

国民健康保険特別会計決算

●審査結果

全会一致で認定すべきと決した。

交通災害共済事業特別会計決算

●審査結果

昨年の決算審査において、「ここ数年の一般会員の減少が、会員募集の方法に原因があると思われる事から検討を求める」と委員から指摘要望が出されていたことについて、共済事業の周知・案内等に努めているが、会員減少については、人口減少と民間の同様事業の

拡充なども影響していると捉えている旨の説明を受け、全会一致で認定すべきと決した。

地方卸売市場特別会計決算

●審査結果

プレハブ冷蔵庫については、利用促進のため関係者への周知を図るべきとの意見が出され、全会一致で認定すべきと決した。

介護保険特別会計決算

●審査結果

審査の過程において、認定者の減少もあるが、要介護者の介護給付費が大幅に減少しており、また、人材不足により十分な介護サービスを提供に繋がっていない現状があることから認定者が必要なサービスを充分受けられる体制作りが急務との説明を受け、全会一致で認定すべきと決した。

後期高齢者医療保険特別会計決算

●審査結果

委託事業として一体的実施事業を実施、保険事業として長寿検診を実施した旨の説明を受け、全会一致で認定すべきと決した。

令和5年度 一般会計及び特別会計決算状況

(単位：千円)

会計名		歳入総額	歳出総額	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支額
一般会計		14,421,626	1,389,854	32,663	579,109
特別会計	国民健康保険	2,168,897	2,160,164	0	8,733
	交通災害共済事業	2,104	1,641	0	463
	地方卸売市場	3,790	3,679	0	111
	介護保険	2,238,039	2,124,715	0	113,324
	後期高齢者医療保険	280,549	279,777	0	771
合計		19,115,006	18,379,831	32,663	702,512

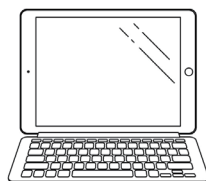
市政を問う——一般質問

令和6年第3回定例会では、9月5日から9日にかけて、12名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

遠藤建次郎	議員 … P 5
下川 和博	議員 … P 6
濱島 明人	議員 … P 6
橋口 好文	議員 … P 7
河本 幸男	議員 … P 7
竹下 秀樹	議員 … P 8
渡辺 道大	議員 … P 8
橋口 美幸	議員 … P 9
田添 辰郎	議員 … P 9
長野 広美	議員 … P10
宇野 裕未	議員 … P10
杉 為昭	議員 … P11

西之表市議会 Youtube チャンネル

検索



西之表市議会では、Youtubeで録画配信を行っています。

過去の一般質問についても視聴できますのでご視聴ください。

「西之表市議会 Youtubeチャンネル」で検索してください。

問 再編交付金を使つての事業構築についてはどうか。
答 今後、資材費対策については検討していく。(農林水産課長)

問 市道・農道の草払いについて機械化による人員削減と効率アップはどうか。
答 市道・農道の草払いについては機械化による人員削減と効率アップはどうか。(建設課長)

問 臨時作業班等の対策は出来ないか。
答 住民団体等に委託できないか検討してきた。試行的に実施し早期の解決を図るため予算計上している。(建設課長)

問 畜産経営緊急支援事業を求める。更に、中長期的な支援事業の構築を求める。
答 本9月議会に緊急支援事業を提案している。家畜損耗防止予防ワクチン接種補助事業を複数年にわたり支援していく。(農林水産課長)

問 ハウス団地については見聞きしている。考え方は同感である。場所・水利等の問題もあり、生産者、関係機関と連携を取りながら他地域の取り組みも含め調査研究を進める。(市長)

問 建設し生産者に貸出しはどうか。定住促進や新規就農に繋がると思う。また、生物生産課卒業生等の就農や若者の働く場の確保に繋がると思うがどうか。
答 ハウス団地については見聞きしている。考え方は同感である。場所・水利等の問題もあり、生産者、関係機関と連携を取りながら他地域の取り組みも含め調査研究を進める。(市長)

農業振興について



遠藤 建次郎 議員 (現和・西侯)



録画はこちら

建設し生産者に貸出しはどうか。定住促進や新規就農に繋がると思う。また、生物生産課卒業生等の就農や若者の働く場の確保に繋がると思うがどうか。

答 二通りの対策を立てている①住民団体等への草払い委託制度。②法面のメンテナンスフリー化。また、道路用草刈機導入の検討を行っている。(建設課長)

下川 和博 議員（下西・下石寺）



動画はこちら

自治会及び町内会加入について

問 自治会への加入について市民への周知はどのようになっているのか。

答 市のホームページや、転入・転居時にパンフレットを配布し自治会への加入を促している。（地域支援課長）

市民生活について

問 どんがタクシーや巡回バス、スクールバスの停留所に雨よけや日よけなどの屋根等の設置は出来ないのか。

答 巡回バスの停留所が、どんがタクシーの帰りの停留所になっている。市街地の歩道に設置されておりスペースがない。今後は、商業施設の協力をいただき待ち合い機能の確保を検討したい。（企画課長）

再編交付金の活用について

問 再編交付金の活用について、今まで以上に市民のために使えるよう市長として国に要請すべきと考えるが如何か。

答 馬毛島という基地とは無縁の島に建設が進んでいる。前例のない事例が多く現行の法令外の措置が必要ではないか、また、一定の制約の緩和などの住民の要望を国に伝える。（市長）

●これも質問しました
・災害時の避難所について

濱島 明人 議員（古田・中之町）



動画はこちら

第14回協議の場について

問 所信表明で「基地工事中」と現在私の発言で市民に十分な理解が得られていないことを申し訳なく思うと謝罪したが着工前と現在の発言に矛盾はないのか。

答 矛盾はない。（市長）

次期市長選挙について

問 7年半市長が取り組んできた具体的な成果を3つ示されたい。

答 西之表港耐震強化岸壁整備決定。子供や

子育てに対する支援。サツマイモ基腐病や物価高騰や新型コロナウイルスの影響を受けた農林水産業への支援や基幹産業の維持に尽力した。安納芋のブランド向上。（市長）

市民からの要望・疑問について

問 津波発生により浸水する西之表消防署、市民体育館の移転についての考えは。

答 防災の観点から市民体育館の移転については計画なし。消防署については高台への移転、設備、場所の検討はしている。（総務課長）

●これも質問しました
・西之表市人材確保事業について

橋口 好文 議員（榕城・小牧野）



動画はこちら

農業振興について

問 和牛酪農経営が厳しさを増している中、市和牛振興会よりかつてない危機的状況を訴える市長への要請書が提出されたと聞かすが、その対応を問う。

答 8月19日に市和牛振興会の会長他役員が来庁され、畜産を取り巻く現状の厳しさ、農家の窮状切実なる思いを直接伺った。市としては、畜産が農業生産額の3割から4割を占めている産業であり地域経済に与える影響も非常に大きいことから窮地にある畜産農家を

支えるべく、本議会において緊急的に支援する補正予算を計上している。（市長）

子ども医療費の無償化について

問 課税世帯に対する子ども医療費窓口負担の廃止についてを問う。

答 議員のご提案は、来年4月からの県の実施に先駆けて市独自で実施できないかということですが、関係機関との調整に係る事務の効率化や財政的な負担等も考慮すると、県の実施に合わせてスター

トする方が良いのではないかと考えている。現在、新年度からの実施に向けて鋭意準備を進めていますのでご理解をいただきたいと思う。（市長）

- これも質問しました
- ・財産管理について
- ・港町再生基本構想について
- ・教育施設について
- ・市長の政治姿勢について

河本 幸男 議員（国上・中旦）



動画はこちら

小学校の在り方について

問 立山小学校は休校してから10年ほどになるが、再開の目途と今後についてどうなっているのか。

答 立山は、現在2名の小学生がいるが榕城小学校に通っている。再開の目途もないことから休校継続か廃校とするか区長や校区民と協議したいと考えている。（教育総務課長）

問 校舎も一部を除くほとんどの学校が60年を経過し老朽化している。今後の児童数の減

少や人間形成を図る学びの場として小学校の在り方について検討がなされているか。

答 建設から数十年経過し、大規模な改修や建替えを必要とする校舎もあるが、様々な要件や資金面で建替えられない。今後も児童の安全確保を最優先に予防的な修繕を行う。（教育総務課長）

答 大字の学校では、児童数減少や校舎の老朽化により小学校の在り方の検討の必要性を感じている。教育委員会の中で小規模校のメリット・デメリットについて協議している。今後

は、市民の方々に小規模化が進む状況を理解いただき、把握することが重要と考える。

また、状況によっては、学校の管理職や保護者・校区長をはじめ皆さんとの意見交換も検討したい。（教育長）

答 小学校は、地域の核となる大切な施設である。今後、慎重に検討する必要がある。（市長）

- これも質問しました
- ・浦田海水浴場の運営について

竹下 秀樹 議員 (榕城・西町)



動画はこちら

電子地域通貨システムについて

問 当該システムは既存のpaypayやペイどん等の決済アプリとはどのように差別化が図られているのか。

答 地域内でしか使えない限定ポイントとなることから、市内で経済を循環させることができる。また、個人や団体間でのポイント付与ができ、地域課題の解決や市民生活の利便性向上に貢献できること等。(経済観光課長)

問 事業者からは、従業員へ決済手順を教え

る教育コストや新たな、決済オペレーションが発生することによる管理コストの増大を懸念する声もある。

加盟店を増やすには、もう少し魅力的なインセンティブ設定も求められると思うが見解は。

答 事業者負担を軽減するため、決済端末の貸与や説明会の開催、操作マニュアルの作成を行っていく。

魅力的なインセンティブ設定に関して、すでに備わっている機器に加え、意見を聞きながらシステム開発による加盟店の支援

機能拡大も考えていく。(経済観光課長)

●これも質問しました
・防衛省関連交付金等について



電子地域通貨とは・・・?

特定の地域やコミュニティで利用することを目的とした地域通貨をデジタル化した電子決済手段のこと。本市の電子地域通貨は、「たねPay」に決定し、令和7年1月に導入予定。

渡辺 道大 議員 (榕城・松島)



動画はこちら

特定利用空港・港湾について

問 特定利用空港・港湾に西之表港が指定された理由について国や県の説明があったのか。

答 厳しい安全保障環境を踏まえた対応を実効的に行う、例えば、広い範囲にわたり南西諸島や部隊等の所在地の近傍に所在するなど、重要な特性に西之表港が該当したとの説明を受けた。(総務課長)

問 国は自衛隊、海上保安庁が平素から必要

な空港・港湾を円滑に利用できるよう「円滑な利用に関する枠組み」を設けている。また、指定されることによる米軍の利用や有事の際の懸念について説明があったか。

答 関係省庁と県との間で設けられており米軍が加わることはない。有事(武力攻撃事態及び武力攻撃予測事態)における懸念については、特定利用港湾に指定されたことにより攻撃目標とされる可能性が高まるものではないと説明を受けた。(総務課長)

●これも質問しました
・子ども医療の窓口無料化について
・現行の健康保険証廃止について

問 特定利用空港・港湾に指定され整備されることにより有事の際、危険なものになると考える。自治体の合意がなければ指定できないと聞くがどのような対応か。

答 国と県との手続きの中で、自治体の意見を聞くようになっており、賛成合意を求めるものではない。今後は、市民の不安の払拭に向けて努力していく。(総務課長)

橋口 美幸 議員 (榕城・中目)



動画はこちら

子育て支援について

問 18歳までの均等割軽減策を求める。

答 国民健康保険は、自営業者や高齢者、低所得世帯が多く加入する制度です。国の負担が減る中、平成30年度から広域化され保険税の個人負担は重くなっている事から物価高騰の中、子育て支援策として、子どもの均等割制度の拡充を求める。

問 子ども医療費、ひとり親世帯、重度心身障害者医療費について窓口無料を求める。

答 子ども医療費は、本市では18歳の高校生までを対象に令和7年4月から窓口無料を実施。ひとり親世帯、重度心身障害者の医療費については18歳までは子ども医療費が優先される。(福祉事務所長)

問 県立中種子支援学校の入学準備金の前年度支給を求める。

答 入学準備金の前年度支給は、県内各市町村の教育長の会合の中で、同様の要望があれば、県の教育長会の場合における議題として検討できないか相談してみたい。(教育長)

意見 市内に通学する子ども達と格差なく学べる教育環境が保障されるべきである。

●これも質問しました
・「会計年度任用職員の制度」の充実を求める
・海岸への漂着ごみの対応、取り組みについて
・介護保険制度の現状について
・馬毛島問題について

田添 辰郎 議員 (榕城・松島)



動画はこちら

市役所職員の年齢構成と早期退職者の状況について

問 令和3年度から若い方が3年間で13名退職している。退職者の増加の原因をどう考え、対策を考えているか。

答 社会情勢の変化もあり業務内容も非常に変わり、スタッフ不足もあり、組織改革を踏まえつつ職員数をもう少し確保増やしてもいいのではないかと思っている。(総務課長)

市長の政治姿勢について

問 選挙に出る者の誠実さで、説明をじっくり理解してもらう公約は守れなかったけど申し訳ないと弁明する機会があるべきではないか。

答 選挙公約は大きく、港町再生、産業振興、人づくりの3つです。国の動きにより、新たな局面となり、現実の動きに対応して最善の道を選択している。公約については行政の長として課題に真摯に向き合い適切な対応を行っていると思信がある。(市長)

意見 論点のすり替えを行って逃げて謝るべきに謝らない、自分の考えを示さない。これが西之表市のリーダーとして相応しいのかどうか疑問である。

●これも質問しました
・還暦の集いについて
・西之表市南部の観光開発について

長野 広美 議員 (伊関・伊関)



動画はこちら

子宮頸がんワクチン接種について

問 子宮頸がんは女性特有のもので、がんの原因となるウイルスの感染を防ぐためのワクチン接種は、小学6年生から高校1年生までが標準的な接種期間とされている。産婦人科医師による個別相談も含め、今後の支援体制強化を求める。

答 このワクチン接種はすべて公費負担となっており、現在の接種率は30・4%。今後もあり組みを強化していく。(健康保険課長)

しおさい留学生受入れの充実に向けて

問 住宅確保に向けた取り組みが、各学校関係者や区長会などから長年要望されており喫緊の課題。今年度確保できる見通しがあるのか。

答 来年度に向けては大字地区に市営住宅建設等を含め地元や関係部署と協議をしていく。(学校教育課長)

問 住宅確保に向けた取り組みが、各学校関係者や区長会などから長年要望されており喫緊の課題。今年度確保できる見通しがあるのか。

答 来年度に向けては大字地区に市営住宅建設等を含め地元や関係部署と協議をしていく。(学校教育課長)

本市の入札の在り方について

問 来年度以降の公共事業の見通しに照らし、市内業者が積極的に参加できる仕組みづくりを、取り組んでいただきたい。

答 令和7・8年度に向けて資格審査基準の見直しを、今年度はこれまでより一層地元業者らとのすり合わせに取り組みながら進めていく。(財産監理課長)

●これも質問しました
・馬毛島問題について
・本市のパブリックコメント制度について
・市長の政策について

宇野 裕未 議員 (榕城・小牧)



動画はこちら

事故再発防止対策について

問 水難事故を防ぐため、浦田・よきの海水浴場のレスキュー機材について機材の整備拡充を求めるが如何か。

答 管理人や監視員の情報共有を行い、必要なものを整備しているが、整備拡充が必要であれば予算化も含めて検討していく。(経済観光課長)

問 「算数セット」や「画板」など消耗品以

事故再発防止対策について

問 水難事故を防ぐため、浦田・よきの海水浴場のレスキュー機材について機材の整備拡充を求めるが如何か。

答 管理人や監視員の情報共有を行い、必要なものを整備しているが、整備拡充が必要であれば予算化も含めて検討していく。(経済観光課長)

問 「算数セット」や「画板」など消耗品以

事故再発防止対策について

問 水難事故を防ぐため、浦田・よきの海水浴場のレスキュー機材について機材の整備拡充を求めるが如何か。

答 管理人や監視員の情報共有を行い、必要なものを整備しているが、整備拡充が必要であれば予算化も含めて検討していく。(経済観光課長)

問 「算数セット」や「画板」など消耗品以

●これも質問しました
・市主催または事務局を担当するイベントについて
・「南海トラフ巨大地震」防災対策について

杉 為昭 議員 (伊関・浜脇)



動画はこちら

令和6年度議会報告会
「議会と語ろう会」
で出され地域の課題と
要望について

市長公約と次期市長
選へ向けた考えにつ
いて

問 地域保全活動に加入していないの地域の農道の維持管理をどのように対策していくのか。また、どう支持していくのか具体的な策は。

問 次期市長選では、所信表明含めどのような考えを訴えていくのか。

答 各分野、今一度、本市の価値を見出し、見直し特徴を活かしながら持続的発展を目指したまちづくりを進めていきたいと考えている。(市長)

答 利益、不利益、両面から考え最善の道を選択する必要がある、これまで以上に尽力していく。(市長)

問 維持についてはなかなか厳しいと承知しているがしっかりと対応していきたい。(市長)

市長の航空自衛隊馬毛島基地に対する考え方について

意見 地域支援課も含めて充分聞き取り議論してほしい。

問 馬毛島工事は運用

総務文教委員会 (8月6、8日で実施)

■石川県能美市役所

能見市において「スマートインクルーシブシティ構築事業」と「防災対策」について調査を行いました。能美市は「スマートインクルーシブシティ構築事業」に取組んでおり、超高齢化、人口減少、コミュニティの分散という課題に対して「デジタル技術で誰ひとり取り残されない安心安全で便利な能美市」の実現を目指していました。具体的な取り組みとしては、民生委員からケアマネージャー、消防の救急隊員まで約350人にタブレット端末を貸与し、総合的なシステム構築を行い、公民館を拠点とし多面的かつ持続可能な市民力の強化、人材育成を含め実施していました。

くべきと感じた課題は、ハザードマップの周知不足より、津波被害をさけ一斉に高台に避難されたことで混乱が生じたなどがあったそうです。

■石川県金沢市教育委員会

金沢市では、「学校規模の適正化」について調査を実施しました。金沢市は、人口46万人と大都市であるため小学校の統廃合の背景としては少子化による児童生徒の減少だけでなく、市内のドーナツ化現象による児童生徒の偏在、複雑化・多様化していることから教育委員会が子どもの視点に立った学校環境の検討が必要と判断し、適正化について懇話会を保護者や地域住民と実施したとの事でした。本市が実施している特認校制度のようにな小規模校を希望する児童生徒のため3校を小規模校として残し、特性に合った学びの場を確保しているとの事でした。本市においては、地域住民の理解を得ることも難しい可能性もあることから、現在の、「しおさい留学」や特認校制度を活用した児童数の確保に努めながらの環境作りが重要と考えられます。

所管事務調査報告

防災対策については、能美市は能登半島沖地震により、道路の陥没や水道管の破損、崖崩れなどの被害があったものの大きな被害はなく、被害の大きい周辺地域の支援をする立ち位置だったとのこと、震災後強化してお

産業厚生委員会（8月6～8日で実施）

■埼玉岡部農業協同組合

埼玉岡部農業協同組合では、外国人技能実習生の受入れの取り組みについて調査を行いました。

J A埼玉岡部は埼玉県深谷市の一部を管内とする単組合で、職員は22名程で、現在、農家の人手不足を補うため80人の外国人技能実習生を受け入れている。人材が確保された受入農家は農業生産高、農業所得とも増加し、後継者不足の解消にも繋がり耕作放棄地も無い状況となっている。本市においても、農業を維持していくためには外国人人材の活用が避けられない状況となっている。ただし、J A埼玉岡部の場合

は、通年雇用であり、本市の場合、基幹作物である、サトウキビや甘藷の場合には通年雇用が難しく時期ごとに配置体制



を変える必要があること、また、受け入れ体制を構築するにあたり本市のどの機関・団体が管理団体として受け持つかが課題と感じたところです。

■埼玉県深谷市役所

深谷市役所では、地域通貨ネギーの取り組みについて調査を実施しました。深谷市の人口は約14万人と本市の10倍程の規模ですが、本市と同様に人口減少が進み地域経済が縮小してきており地域内経済の循環を高め地域経済の解決を図り、地域経済一丸となって持続可能な地域経済を実現することを目的として運用しています。深谷市では、ネギー運営に係る経費や事業者に係る手数料は、ふるさと納税を基金に積み立て市で支出しており、利用事業者への負担軽減が図られていました。本市においても今年度より電子地域通貨の導入を進めています。利用事業者等への負担軽減や継続していくための連携、財源の確保など全庁横断的な取り組みとなることが期待されます。

馬毛島対策特別委員会（7月2日～5日で実施）

■沖縄県沖縄市議会

沖縄市は、市内に米軍基地の嘉手納飛行場と弾薬倉庫が含まれており、毎日のように騒音等に対する苦情が寄せられ、その都度、外務省や総領事館などに申し抗議しているとのことでした。一方で、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、給食センター調理上物品購入や公園・学校施設・市道等の整備事業を実施しているとの説明を受けました。

■沖縄県宜野湾市議会

宜野湾市は米軍基地の普天間飛行場が街の中心部に位置しており、沖縄市と同様に騒音に対する苦情が多く、市民が基地返還を望んでいるものの土地開発・跡地利用の例が他になく、なかなか計画が進んでいないとのことでした。宜野湾市でも、特定防衛施設周辺整備調整交付金や民生安定事業などの補助金を活用し、学校施設の整備や子ども医療費助成、救命救急士人件費助成など様々な事業を実施し、日米両政府が関わる米軍基地所

在地プログラムである「日米交流事業」や「市内小学校教諭向け基地内教諭との交流研修」等にも積極的に参加しているとの説明を受けました。

■沖縄県宮古島市議会

宮古島市には自衛隊駐屯地があり、本市と同様に経済効果に期待する賛成派と、市民生活への影響を危惧する反対派の様々な意見が寄せられているとのことでした。駐屯地は市街地から離れており騒音を意識する市民は少ないが、音の出る訓練をしない旨の説明があったが実際はそういった訓練も行われているとのこと。自衛隊配備による観光産業への経済効果は無いと思われるがツアー等が組まれたり、スポーツイベントを通じて交流が行われ、また、隊員の家族が多く居住するため児童生徒の減少の歯止めにも効果があると感じているとの説明を受けました。

●その他、航空自衛隊那覇基地及び陸上自衛隊宮古島駐屯地の視察も行いました。

令和6年第3回定例会議決結果一覧



▶ 本会議の録画
映像はこちら

審議議案と議員の賛否 ○…賛成 ×…反対 棄…棄権 欠…欠席	議員名														議決結果
	長 野 広 美	鮫 島 市 憲	橋 口 美 幸	渡 辺 道 大	宇 野 裕 未	杉 為 昭	河 本 幸 男	濱 島 明 人	下 川 和 博	遠 藤 建 次 郎	竹 下 秀 樹	田 添 辰 郎	橋 口 好 文	川 村 孝 則	
西之表市教育委員会教育長の任命について	無記名投票 賛成 1 2 : 反対 1														同意
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	無記名投票 賛成 1 3 : 反対 0														同意
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	無記名投票 賛成 1 3 : 反対 0														同意
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	無記名投票 賛成 1 2 : 反対 1														同意
西之表市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
鹿児島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	原案可決
令和6年度西之表市一般会計補正予算（第3号）	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-	原案可決
令和6年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	原案可決
令和6年度西之表市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市地方卸売市場特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	原案可決
令和6年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	原案可決
令和6年度西之表市水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和5年度西之表市一般会計歳入歳出決算認定について	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和5年度西之表市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和5年度西之表市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和5年度西之表市地方卸売市場特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和5年度西之表市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和5年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和5年度西之表市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和5年度公益社団法人西之表市農業振興公社経営状況報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定														報告のみ
鴨女町団地建替第1工区建築工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
鴨女町団地建替第1工区機械設備工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市の酪農家への支援に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
和牛生産農家に対する支援策に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
酪農家に対する支援強化に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
和牛生産農家に対する支援対策強化に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
訪問介護マイナス改定の早急の見直し等を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
八板俊輔西之表市長に対する辞職勧告決議について	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	-	原案可決

(注) 川村議員は、議長職のため表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。但し、可否同数の場合は議長議決として表明します。

議会の話題

10月10日 第13回種子島屋久島議会議員大会を屋久島町で開催

種子島屋久島議会議員大会は、熊毛1市3町の議会議員が一堂に会し、熊毛地区の課題等について協議・議論を行い、その解決に向け活動を行っていく場として、大変重要な役割を果たしています。今回の議員大会では、各市・町それぞれの提案5件と1市3町協同提案1件の計6件が採択され、関係機関や県選出の国会議員の皆さまに対して、要望書・陳情書として提出されます。



採択された各市町提出及び共同提出議題

- 西之表市議会 … 西之表港中央地区における立体駐車場の整備を求める要望について
- 中種子町議会 … 浜津脇港整備促進について
- 南種子町議会 … 島間港の整備促進について
- 南種子町議会 … 公立種子島病院の運営助成及び医師確保への支援
- 屋久島町議会 … 屋久島と口永良部島地域における、自然環境の適切な保護・保全と利用及び持続可能な管理体制を求める要望
- 共同提出 … 海洋ごみの処理等の推進について



スマートフォンをご利用の方は、二次元バーコードからご覧いただけます

議会傍聴及びライブ配信について

市議会定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。議員14名が、市民の声を市政に届けるため、審議や一般質問を行います。本会議場でぜひご覧ください。また、本会議は、インターネット（Youtube）でライブ配信も行っています。「西之表市議会チャンネル」で検索してください。

第4回定例会（12月議会）の日程

月	日	内容
11月	29日	本会議
12月	2日・3日・4日・5日	一般質問
	6日・9日	常任委員会
	10日・11日	予算特別委員会
	12日	各委員会
	16日	特別委員会
	18日	本会議（閉会）

日程は変更になる場合があります。

編集後記
秋も深まってきて、今月開催される市内駅伝大会において選手はもちろん多忙な中、練習に関わる各校区の皆様方に感謝を申し上げます。大会ではぜひ練習の成果を発揮してほしいと思います。又、大相撲九州場所では地元出身力士島津海の活躍にも期待します。農家は、さつまいも収穫の終盤となり12月からはサトウキビの収穫も始まります。西之表市議会は、今の議員構成では12月議会が最後となります。多くの市民の皆様が傍聴に足を運んでいただければ幸いです。（和博）

西之表市議会だより

議会報編集委員会

委員長 下川和博
副委員長 鮫島市憲
委員 橋口美幸
渡辺道大
宇野裕未
杉 為昭
濱島明人

発行期日

発行元

編集

発行責任者

電話

FAX

E-mail

令和6年11月11日 第141号

西之表市議会

〒891-3193 鹿児島県西之表市西之表7612番地

議会報編集委員会

西之表市議会 議長 川村孝則

0997-22-1111(内線351)

0997-22-9026

gikai@city.nishinoomote.lg.jp



議会だよりは西之表市議会ホームページにも掲載しています。